

プライマリー だより



平成30年11月

(やま組クラスの様子)



(**飴袋製作**) 七五三の飴袋を製作しました。今年は各クラスちぎり絵を取り入れ、やま組はどんぐり、うみ組は亀、たいよう組は椿を行いました。ちぎり方も年齢が進むにつれて細かくちぎることが出来ている様子が見られました。作品は出来たお友達から階段に飾っていています。お楽しみに。

【やま組】園庭の落ち葉を一人3枚拾い、それを使ってスタンプを押しました。赤、オレンジ、緑のスタンプで押し、ていくとそれぞれの葉っぱの葉脈が面白く取れて、子どもたちも楽しんで押していましたよ。



【うみ組】手形を鶴に見立てて、クレヨンで顔や足を描きました。その鶴の表情も子どもたちの個性が見ました。
【たいよう組】鶴を折り紙で折っていききました。端をしっかりそろえて折るということも上手になってきています。



(うみ組 セリーの食育)



(**たいよう組 サンマの食育**) 今年もミールケア主催でさんまの食育を年長児が行いました。さんまに関するクイズを出してもらったり、焼く前の生のさんまを手に乗せてじっくり観察もしました。子どもたちも興味深々。実際に焼くところを見せてもらい、モクモクと立つ煙にもびっくりしていました。焼けたさんまはその日の給食。最初にさんまの食べ方から指導してもらいました。お箸を上手に使用して、真ん中からわかるようにして開き、中の骨を取っていきます。「先生、これ難しい…」「私は自分で出来た。みてみて」と子どもたちも悪戦苦闘しながらも楽しそうに行っていました。白身の部分が取れると、大きな口を開けてパクリ。目を輝かせて「おいしい」ともりもり食べていました。秋の味覚を楽しむ良い機会になったようです。



(**みかん狩り**) うみ組、たいよう組で、今年度も柴シーサイドファームまで、みかん狩りに行きました。園を出発して、金沢文庫行きのバスに乗りいざ出発。園のお友達と遠出をするのが初めてのうみ組はちょっと緊張気味。金沢文庫についてからファームまでは徒歩になるので、ここはたいよう組が先輩としてリードして歩いていました。途中の坂道はさすがにペースが落ちましたが、「みかんを早く採りたい」という気持ちが後押ししてくれて、頑張って歩いていました。みかん畑に着くと、きらら保育園のお友達が先に着いてみかん狩りをしていました。「先生、みかん食べに行きたいよ」ともう気持ちがウズウズしていました。ファームの人から取り方を教えてもらい、お土産用の袋を受け取ってから畑の中へ。最初はお家へのお土産用のみかんを取っていきました。袋に入るだけ取ってよいのですが、大小様々な大きさのみかんがあって、数は少なくなるけど大きいみかんを取っていく子もいれば、サイズは小さいけれど数が多くなるという子ら様々いて、「先生、大きいの見つけない!」「これ、きれいだからお土産にする」「これがパパの、これがママの」とみかんの選び方もかなり個性が出ていました。お土産用ができると、今度は食べ放題へ。「こっちのみかんの方が甘いよ」「何個食べた?」「僕は6個」「まだまだ食べられる」と大きいみかんを狙ったり、甘そうなみかんを探したり、子どもたちも大はしゃぎ。みかんはとっても甘くておいしかったですよ。お家に持ち帰ったみかんはいかがだったでしょうか?

みかん狩りの後は、作って頂いたおにぎりを食べて、帰りは自分で収穫したみかんが入っているリュックを背負い保育園まで帰ってきました。帰ってきて子どもたちに感想を聞くと、「楽しかった」「もう一回行きたいな」と声をそろえて言っている姿が見られましたよ。

今年のみかん狩り、良いお天気にもなって気持ちよく行うことが出来ました。



(コリーン先生のハロウィンパーティー)



うさぎ・きりん 連絡事項

- ★ 気温などを配慮して、毛布は使用していきます。毛布を使用し始めましたらこちらからお知らせいたします。よろしくお願いします。
- ★ 涼しくなってきたので、調整できる薄手の上着をお持ち下さい。月曜日にお預かりして、金曜日に持ち帰りになります。
- ★ お迎えの際に、必ずロッカーの中身の確認をお願いします。
- ★ たいよう組は小学校交流等の際に、水筒のご持参をお願いすることがあります。その都度お知らせしますので忘れずにお持ち下さい。